

					÷			第		山圖編
八	七	六	五	四	Ξ	Ξ	-	一音	目	第七 二根
半花崗	花崗斑	閃雲花	黑雲母	現世期	第三紀:	上部三日	上部古	地	次	二行の二、一切の二、一切の一切の一切の一切の一切の一切の一切の一切の一切の一切の一切の一切の一切の一
岩及い	岩	岡 岩 .	花崗山			聖 紀	生代	質		質
ガマ			石			-			¥.	訳
A 1										明書
۴. 										
									4	
								自一百		
	1 W	111		10	t.		-	室二〇		
頁	貢	頁	頁	貢	頁	貢	頁	頁		

第二章 六五四三 七 十 七 + * 十五 十四 + 三 + 十十九 大笹鑛山 **彌高额山** 都 玉島鑛山 帶江鑛山 **阎 土 及 甑 土** 窑鑛山… 石 齢 石…… 重石鑛… 銅 建築石材 玄武岩 火成岩相互ノ關係 輝綠岩 煌 輝 應用地質 鑛 斑岩 石玢岩 …… 英班岩 自二〇頁至三六頁 --二]頁 :三二頁 --二八頁 - 三五頁 …三四頁 …三四頁 …三三百 -二八頁 二二頁 二七百 -二六頁 一三頁 一九頁 一八頁 一六頁 一七頁 一六五頁 八頁

三



レモ生ナ短期小ノ数多レ数ロタレスロス (語物約)粉光ノ岩模肪及岩砂和墨三部上 (漆三材畫手貫上丙蘇山岡)

岡 岩 部 岩 T. 石 -石 N 1 Ш ス 圖縱 或 四 出 灰 灰 幅行 黒 黒 第 ス 22 而第二二〇號一七橫行二八 色 몿 色 乃 粘 載 母 ÷ Ŧ 章 至 板岩 2 枚 Ŀ 黑 岩 黑 -部古生代 色 價 色 花 2 地 地 粘 堅 7 砂 -呈 板 岩 硬 晳 質 質 岩 化 2 -ナ 片 說 N ス **16** 槑 ス 毛 明 構 N 1 造 附 書 1 ŋ 近 發 5 他 農商務技手 達 本 片 -岩 * 7 釈 同大 Ti IJ ŀ 十正 英"黑色物 互 造 テ 三十 層 7 1 年二 其 2 昰 七年 赤 接 砂 ス 月調 質 觸 N 稿査 及 作 屯 小 用 木 毛 量 -7 1 3 э 22 リーホ 兒 白 粘 雲 板 島 健 岩 母 半 n 島 H 3 東 y 7



ルス藏理ヲ石化介ノ量多及碟角 (岩浪名一) 層岩砂紀三節 (內境院手千村上野山郡田小縣山岡) ----版

岩 共 成 n 角 石 於 中 N 輝 粘 = 轝 灰 等 綠 テ 處 y 石 板 ŀ -1 岩 岩 凝 岩 困 进 7 3 12 1 厦 破 難 x 量 灰 層 y 暗 サ 綠 片 黑 白 岩 想 四 2 ナ セ 1 色 岡 n N 7 磁 色 100 色 Ŧ 23 乃 礫 山 爲 鐵 或 壐 矢 в * モ -52 至 綠 鏞 y 掛 市 * 靋 1 -1 2 堅 灰 本 綠 褐 凝 町 達 ナ 粒 大 1 白 圖 n 岩 散 紅 灰 2 サ ス 北 1 岩 膠 色 色 北 幅 在 方 ~ 25 _ 結 結 糎 熔 西 -2 ス 緻 100 本 晶 乃 岩 於 於 輝 密 セ -質 緣 流 岩 至 於 ラ 7 テ 凝 n 五 デ ŀ 2 22 ~ 主 m 糎 粘 灰 厚 兩 2 屢 ŀ 岩 板 者 テ 結 2 サ 1 2 及 角 岩 六 靋 晶 テ 7 5 稜 本 Ŧ 輝 緣 質 3 -斜 米、千 岩 岩 緣 凝 7 y 長 1 種 岩 灰 良 輝 石 22 N 枚 岩 綠 角 7 22 鑎 水 ŀ 岩 內 發 岩 地 岩 2 ŀ 石 督 村 達 質 テ 互 硅 -艡 峰 岩 粘 處 圖 層 移 2 輝 理 板 Ŀ 過 釈 1 砂 ¥ 岩 綠 岩 南 2 或 2 綠 -岩 其 東 粘 區 泥 2 3 2 板 岩 境 7 吉 y 别 石 -床 界 及 僅 岩 備 介 2 有 郡 テ 明 角 力 等 ŀ 塗 閃 2 2 力 --1 現 西 色 テ ナ 石 y 小 出 該 成 田 方 ス ラ H 岩 郡 -N サ y ス ŋ



Ξ

破 植 本 粘 或 Ξ 度 於 度 本 * 石 堺 粘 ·T· 水 層 テ y 1 N モ 角 北 蠱 乃 北 以 板 岩 物 層 Ŀ 板 騒 內 西 7 テ 層 灰 村 2 7 枚 F 岩 岩 層 位 岩 北 紀 如 岩 岩 村 構 六 至 4 附 + -2 2 -六 北 + 7 層 及 走 成 八 東 岡 近 7 質 1 灰 22 ~ 3 v N 1 度 + 普 數 色 砂 + 宇 六 未 占 y y ス -Щ 睧 -粘 存 -~ -通 B 或 + 箇 岩 乃 灰 13 舊 度 板 在 戶 北 度 五 於 4 接 2 1 ----蓋 水 ~ 及 化 期 乃 岩 村 方 美 度 至 東 + 北 ŀ 處 テ 色 植 セ ス 粘 黑 乃 八 度 ス -北 乃 物 石 或 村 v -至 現 內 n --方 N 上 板 露 色 層 至 7 本 亙 美 至 + 走 乃 厚 匾 八 附 出 村 點 25 ナ 部 出 黑 細 岩 發 岩 ス + 近 北 袋 七 度 y 至 + 瀧 H y N 2 Ξ 粒 見 + 東 北 約 色 附 V 1 N 度 相 y テ 七 西 25 ш 4 -干 Ξ 古 乃 互 推 略 近 + セ 粘 西 附 東 度 -4 高 力 22 連 疊 + 東 走 枚 Ŧ 生 至 層 板 如 千 續 近 察 南 --西 度 月 -紀 粗 竝 岩 岩 五 代 v 走 枚 西 四 y 傾 村 + -ス 露 -セ 粒往 質 百 -觀 岩 + 出 走 北 急 斜 ŀ y 於 1 1 + n --釐 穏 北 質 度 4 斜 露 粘 米 æ 毛 7 N テ -9 ス y 2 板 4 岩 岩 質 昰 輝 恐 北 內 南 西 ス、見 旭 出 1 4 粘 r -10 植 東 外 Щ 岩 Э 質 西 板 綠 -達 此 3 4 -セ セ 毛 ス 物 東 Ξ Ŀ 岩 凝 島 中 比 y 或 傾 1 ス 31 N 間 2 -1 n + 化 此 # 2 成 H 毛 æ 23 發' 灰 走 斜 22 -兩 毛 --脆 石 y 該 北 達 岩 方 六 度 島 岸 扇 n N ス 1 1 --乃 弱 之 岩 向 般 + 及 桃 7 溪 -55 + 4 2 斷 1 2 至 於 高 含 東 發 谷 度 北 狀 -7 N = 槪 --層 走 有 Ŀ y 達 東 乃 五 島 六 7 2 -1 5 ~ 2 1 移 至 + 村 + + 部 急 n 西 N テ ス 存 七 地 2 テ 古 斜 斷 形 八 度 龜 N 過 北 N 或 毛 -Ŧi v 在 生 層 及 + 傾 於 テ 졠 3 2 ス 24 2 1 度 -セ 本 北 度 斜 ŀ 乃 介 多 層 層 + 1 斷 テ ŀ 反 n 岩 存 7 位 度 屠 七 -八 至 在 7 ŀ v ス 22 7 濱 推 其 在 + 槪 八 五 植 9 -2 乃 示 -傾 v V 其 定 F. 外 東 ス 因 度 斜 1 + 物 至 ŀ 2 七 北 厚 化 部 觀 七 方 n 乃 テ y 老 度 2 2 n 東 石 Ŀ 生 至 其 北 西 サ 13 古 + 9 --モ + 及 寧 南 部 y 生 度 於 示 八 背 七 セ -1 石 五 3 + 發 + 扇 17 東 + テ N --走

四

																							-		-	
	ニ走リ北方ニ四十度乃三	走リ南方ニ二十五度乃三	ルモノナルヘシ日名畑	ノ互層ト連續セサルハ茶	如シ、黒萩水名間ノ區域	二十度乃至四十度傾斜。	ニ走リ一向科ヲ形成スト	外傾斜ス、黒萩水名間ニ	ク地層著シク錯亂スルエ	乃至七十度ニ傾斜ス、日田	北方三五十度乃至六十座	本岩層ノ手莊村三澤附近	序ハ第一圖ニ示メカ如		植物層い甚シク錯亂ス	ル植物化石ヲ介有ス	本岩、砂岩及粘板岩トー	結物、以上ノ岩石ノ破け	● 日 礫い主トシテ大☆	Nilssonia sp.	Neocalamites sp.	Cladophlebis haibt	Podozamites distan	日名畑ニ於ラ粘板岩中	砂岩及粘板岩、一般ニア	炭ヲ挟在ス
,	王士	主加	附近	直シ	~	±.	E	デ	-0	里材	戊二	×1.	2		<i>ル</i>		H. 53	斤子	サエ			urne	is P	~	旦日	
F .	+	+	=	地	辯	西	名	5	般	Ξ	傾	鰥	界		フ 受		帽シ	石革	工作			isue	res	左	パロス	
2	度	度	於	質	岩	方	附	層	=	田	斜	出	用短	i	њ 1-		往	和粒	乃			s (·	,	n	
ł	-	-	テ	圖	發	-	近	向	北	1	ス	ス	第	5	v		4	等	至			L.e		化	₹	
	傾	傾	~	-	達	發	-	北	四	北	r	n		•	水		砂	-	四			ŧH.		石	常	
	斜	斜	北	示	¥	達	於	五	+	方	ŀ	æ	置	8	名		岩	v	糎			\cup		7	۲	
	v	v	六	ス	其	ス	テ	+	度	-	Æ	1	岩	4	1		-	テ	1		÷11			埋	¥	
- 8	向	其	+	力	東	n	~	度	15	於	H	~	肥	ţ	西、		移	堅	圓					臧	前	
	斜	南	度	如	方	盤	北	15	至	7	出	秖先		500	=		過	2	+					ス	者	
	構	方	75	2	页	岩	五	主	~	~	谷	2			於		ス	膠	角						~	
3	遛	-	主	南	-	盾	+	六	+	3	M	7			テ		n	耛	岩						後	
	7	於	~	北	四十	4 897	度	T	度		Ϋ́Γ	书드			<u>,</u>		=	セ	碓						者	
2	成	7	The start	-	15	1981	75	度	P.	de	th	4			少		1	7	石						3	
	~	11	度,	走	88	nar	王	19	=	前に	15°	T I			/		7	10	柏						, ,	
		ᆋ	R	MAC.	级	-	4	1	止	125	th	12,					,		极四						-e	
		2	-	1967 12/8	北国	11	hir:	-	11-	南右	國	*			-		7		石						厚力	
		1	EX.	ngr	ñ	7	度	-11-	16	tr	111	ж. Л			1		旽		119						20	
		度	-11-	+	Tab	+10	*	16	Ť	任	nhi .	1			*		tost.		石林						ポリ	
		5	리	15	TH.	-92	-	л. 	×	n	前方	THE .			7		距白		49						1	
		王	4	1±	石西	n	JE II	BÚ=	D.	-	5	医			r =		疋		1						相比	
		1	HP.	6 78	北	-	古	成	+	,	Ŧ	1			-		-		9						4	
		HE:	度面	EEF	15	,	市市	46	HÚF	~	4	*			4		THE		10						+	
		192. 705	-	4	世	~	-	市	丙	t/m	DEF.	N.			共居		*		1018						1	
		ニ走 ジェー・ニー 「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「」」「「」」「「」」「」」「「」」「」」「「」」」「「」」」「「」」」」	ニ走 リ北方ニ四十度乃至六十度ニ傾斜シ向斜構造ヲ成スニ走 リ北方ニ四十度乃至六十度ニ傾斜シ向斜構造ヲ成ス	ニ走り北方ニ四十度乃至六十度ニ傾斜シ向斜構造ヲ成ス 走り南方ニ二十五度乃至四十度ニ傾斜シ向斜構造ヲ成ス ルモノナルヘシ1日名畑附近ニ於ラハ北六十度乃至八十度西ニ	ニ走り北方ニ四十度乃至六十度ニ傾斜シ向斜構造ヲ成スニ走り市方ニ四十度乃至六十度ニ傾斜シ向斜構造ヲ成スアモノナルヘシ1日名畑附近ニ於テハ北六十度乃至八十度東ニ或ハ北八十度西ニノ互層ト連續セサルハ蓋シ地質圖ニ示スカ如ク南北ニ走ル斷層ノ存在ニ歸因ス	ニ走り北方ニ四十度乃至六十度ニ傾斜シ向斜構造ヲ成スニキリ北方ニ四十度乃至六十度ニ傾斜シ向斜構造ヲ成スニキリ南方ニ二十五度乃至四十度ニ傾斜シ其南方ニ於テハ北六十度乃至八十度西ニア国層ト連續セサルハ蓋シ地質圖ニ示スカ如ク南北ニ走ル斷層ノ存在ニ歸因スロシ(黒萩水名間ノ區域ニハ蠻岩發達シ其東方竝ニ西方ニ發達スル砂岩及粘板岩	二十度乃至四十度傾斜シ其西方ニ發達スル蠻岩層下斷層ニヨリテ境スルモノ、二十度乃至四十度ニ傾斜シ向斜構造ヲ成ス ルモノナルヘシ、日名畑附近ニ於テハ北六十度乃至八十度東ニ或ハ北八十度西 たり南方ニ二十五度乃至四十度ニ傾斜シ真南方ニ於テハ北六十度乃至八十度西ニ ー走り北方ニ四十度乃至六十度ニ傾斜シ真南方ニ於テハ北六十度乃至八十度西ニ ニナリ北方ニ四十度の至六十度ニ傾斜シ真南方ニ於テハ北六十度乃至八十度西ニ	ニ走り一向斜ヲ形成ス、上日名附近ニ於テハ北五十度乃至七十度東ニ走り南方ニニーの斜ヲ形成ス、上日名附近ニ於テハ北五十度乃至八十度両の三、十度乃至八十度三傾斜シ其南方ニ於テハ北六十度乃至八十度西ニーキリ北方ニ四十度傾斜シ其西方ニ發達スル鑾岩層ト斷層ニヨリテ境スルモノ、ニキリ北方ニ四十度の至六十度ニ傾斜シ向斜構造ヲ成スニーを支またので、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	外領科ス/黒萩水名間ニ於ラハ層向北五十度乃至六十度西ニ或ハ北五十度內外南小領科ス/黒萩水名間ニ於ラハ層向北五十度乃至八十度西二十度乃至四十度傾斜シ其西方ニ發達スル鑾岩層ト斷層ニヨリテ境スルモノ、加モノナルヘシ、日名畑附近ニ於ラハ北六十度乃至八十度東ニ或ハ北八十度西ニー走り南方ニ二十五度乃至四十度三領斜シは質闘ニ示スカ如ク南北ニ走ル斷層ノ存在ニ歸因スーキョン前方ニニー度の至二十度乃至四十度領斜シは四方ニ教達スルປノマン、北方ニ四十度の至六十度ニ領科シ向科構造ヲ成ス	ク地層著シク錯亂スルモ一般ニ北四十度乃至六十度西ニ走リ北々東ニ四十度西ニ走リ北方ニ四十度乃至六十度三傾斜シ其南方ニ於テハ北六十度乃至八十度西ニ走リ南方ニ二十五度乃至四十度三傾斜シ其南方ニ於テハ北五十度乃至七十度東ニ走リ南方ニテン 1000000000000000000000000000000000000	外領科ス、黒萩水名間ニ於テハ北六十度乃至六十度西三大十度乃至八十度西三大十度乃至四十度傾斜シ、上日名附近ニ於テハ北五十度乃至八十度西三大十度乃至四十度傾斜シ其西方ニ發達スルປラー市局、連續セサルハ蓋シ地質圖ニ示スカ如ク南北ニ走ル斷層ノ存在ニ歸因スク地層著シク錯亂スルモ一般ニ北四十度乃至六十度西三支ノ北方ニ四十度傾斜シ其西方ニ發達スルປタ南北ニ走ル斷層ノ存在ニ歸因スルモノナルヘシ、日名畑附近ニ於テハ北六十度乃至六十度西ニ或ハ北五十度內外面たリ南方ニニーカン、上五度乃至四十度二、層向北五十度乃至六十度西ニ或ハ北五十度內外面たリ市方ニニート支の登場で、「「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」	北方:五十度乃至六十度:傾斜スレトモ日出谷附近ニ於テ地層、南方:五十度西北方:五十度乃至六十度三傾斜ス、黒萩水名間:於テハ層向北五十度乃至六十度西:走り北方に四十度傾斜を、黒萩水名間に於テハ層向北五十度乃至六十度西:走り北々東ニ四十度傾斜を、黒萩水名間に於テハ層向北五十度乃至六十度西:走り北々東ニ四十度向外面が黒萩水名間に「「「」」、「」」、「」」、「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「	本岩層ノ手莊村三澤附近ニ露出スルモノハ概シテ北七十度乃至八十度西ニ走リ本岩層ノ手莊村三澤附近ニ露出スルモノハ概シテ北七十度乃至八十度西三大リ南方ニ五十度乃至八十度二個科スレトモ日出谷附近ニ於テ地層存在スルモノ、加乃至七十度ニ傾科スバー里村三田ノ北方ニ於テハ老五十度西ニ或ハ北五十度内外市二十度乃至四十度傾斜シ其西方ニ發達スルປ会開た三般ラ北を東ニ四十度内外市二十度乃至四十度傾斜シは質圖ニ示スカ如ク南北ニ走ノ斯層存在スルモノ、如シ、黒萩水名間ノ區域ニハ蟹岩發達シ其東方┇ニ西方ニ發達スル砂岩及粘板豊ノ互層ト連續セサルハ蓋シ地質圖ニ示スカ如ク南北ニ走ル斷層ノ存在ニ歸因スルモノナルヘシ、日名畑附近ニ於テハ北六十度乃至六十度西ニ太リ本十度乃至八十度西に大十度乃至八十度西二大丁市大三二十五度乃至四十度ニ傾斜シ南科構造ヲ成ス	序ハ第一層=示スカムの(第一層2) 「売ハ第一層=示スカムの(第一層2) 本岩層ノ手莊村三澤附近ニ露出スルモノハ概シテ北七十度乃至八十度西二走り 一向斜ラ形成ス(上日名附近二於テハ北五十度乃至六十度西二走り北方二二十支度) 二十度乃至四十度傾斜シ其西方二於テハ北五十度乃至六十度西二走り北々東二四十度の 二十度乃至四十度傾斜シ其西方二於テハ北五十度乃至六十度西二走り北々東二四十度 加シ、黒萩水名間、區域二小醫治發達シ其東方立二四十度乃至六十度西二走り北々東二四十度 加シ、黒萩水名間、區域二小醫治發達シ」東方立二一十度乃至六十度西二走り 北方二十五度乃至四十度二餘テハ北五十度乃至六十度西二走り前方二 二十度乃至二十五度乃至四十度二條テハ北五十度乃至六十度西二走り 市二十五度乃至四十度二條子、一般 二十度乃至六十度三個斜シ」 二十度二十五度乃至四十度二條子、北五十度乃至六十度西二 二十度乃至二十五度乃至四十度二條子、北六十度乃至八十度西二 二十度二十五度乃至二十度二個斜シ 山和方二十度二條子、北八十度西二 二十度二十五方、一方二 二十度二十度二十度二條子、北六十度二条子、北八十度西二 二十度二十五方、一方二 二十度二十二十度二條子、十度二十定二十一度二十一度二十一度二十一度二十一度二十一度二十一度二十一度二十一一十一一一一一一一一	序ハ第一圖ニ示スカ如シ(第一版第一圖參照) 二十度乃至四十度〔與科三深附近ニ露出スルモノハ概シテ北七十度乃至八十度西二走り一向科ラ形成ス」上日名附近ニ族テハ和レトモ日出谷附近ニ於テハ北五十度乃至八十度西二走り北方ニ四十度〔與科スルモー般ニ北四十度乃至六十度西二武テ北七十度乃至六十度西二式、加シ、「五層ト連續セサルハ蓋シ地置圖ニ示スカ如ク南北五十度乃至六十度西二式、加シ、「五層ト連續セサルハ蓋シ地置圖ニ示スカ如ク南北二十度乃至六十度西二式、加野局、二十五度乃至四十度〔與科スルモー般ニ北四十度乃至六十度西二式、加シ、「日名別附近ニ於テハ北五十度乃至六十度西二式、加野層ノ市在スルモノ、加丁度、「一」、「「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「	林物層、甚シク錯亂スルヲ常トシ水名ノ西ニ於テハ少クモ二千米ヲ下ラス其堅 たり南方ニ五十度乃至六十度ニ傾斜スレトモ日出谷附近ニ於テハ少クモ二千米ヲ下ラス其堅 ニ十度乃至四十度傾斜ス、上日名附近ニ酸出スルモノハ概シテ北七十度乃至八十度西 ニ十度乃至四十度傾斜ス、上日名附近ニ於テハを日出谷附近ニ於テハシ(第一脳ニホントモ ーサル方ニ五十度原類シノ目里村三田ノ北方ニ於テハ多数ノ小斷層存在スルモノ、如 シン里トト連線セサルハ・蓋シ北日名附近ニ於テハ北五十度乃至六十度西ニ走り北々東ニ四十度の アンロ十度乃至四十度傾斜シレトモ日出谷附近ニ於テルを東ニ大学 に十度乃至四十度傾斜シ北方ニ於テハ北五十度乃至六十度西ニ走り北々東ニ四十度 の外面 たっと、日名別所近ニ於テハ北五十度乃至六十度西ニ走り北々東ニ四十度 の外面 たっと、「名別所近ニ於テハ北六十度乃至六十度東ニ或ハ北五十度 の 五四十度方、五十度。 「一」 「一」 「一」 「一」 「一」 「一」 「一」 「一」 「一」 「一」	 応勤務の化石ラ介有ス 応勤務の化石ラ介有ス 応勤務の化石ラ介有ス 市物務の北古シク錯氮スルラ常トシ水名ノ西ニ於テハ少クモニギャラン(第一脳ニテスカ如シ(第一版第一脳ニテン・ 市政経営ノ手県村三澤附近ニ露出スルモノハ紙シテ北七十度乃至八十度西二大市度乃至二十度乃至六十度二個斜ス/上日名附近ニ於テハ多数ノハ勤層存在スルモノ、加加シン(第一版第シ共西方ニティン・モ日出谷附近ニ於テハ北五十度乃至六十度西ニ走リ北々東ニ四十度内,加加、蓋シ地質圖ニテスカ如ク南北二十度乃至六十度西ニたノル動層存在スルモノ、加加シン(第一版第一版第一版第一局参照) ニキシリ市方ニ二十五度乃至六十度一般注ニがテル、シナントモ日出谷附近ニがテル、シートを開た、一般ニーの一方二十度乃至二十度、一般注シストモーの一方、一般注シストレーシュートを引用した。 ニキシリ市方二十支度の三十支、一般注シストモーの一方、二十支、加加、二十支、一般注シストモーの一方、一般注シストレーシュートを引用した。 ニキャン・「一般」、「一般注シストロー」、 ニキシー、 ニキャン・ ニー」、 ニキャン・ ニー」、 ニー」 <l< td=""><td>本岩い砂岩及粘板岩、豆腐シ社や砂岩になった。 本岩層ノ手 症材三次の変化する。 たり南方:二十度の変化す度の変化すた。 ない、 たり南方:二十定値裂子で、 して、 ない、 本名間ノ手症材三次 が 本岩層ノ手症材三次 に たり南方:二十定値裂子で、 し に たり市方:二十定値裂子で、 に に に た り 北方:四十度 し に し に し に し に し に し に し に し に し た た た た た た た た た た た た た</td><td>本岩へ砂岩及粘板岩、工具を引きた。シーキンの岩石ノ酸片石美粒等ニシテ堅ク膠粘セラルコトアリテ 本岩や砂岩及粘板岩、工具酸、シー酸酸、シー酸酸、シー酸酸、 たり、、 ない、 ない、 たり、 たっ二十度、 、 たり、 、 本名間ノ 三酸、 二十度、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二二二、 二十二、 二二二 二十二、 二二二 二十二二 二十二二 二十二二 二十二二 二十二</td><td>歴者 磯ハ北上・シラ大サ五粍乃王四糎ノ四キ角号碇岩粘板岩砂岩なレックボードの形岩した、一部層、ボンク結板岩、レラ大サ五粍乃王四糎ノ四キ角号碇岩、レック結板岩、レラ大サ五粍乃王四米、お物、いはし、岩石ノ破片石実粒等ニシテ整ク腰結セラル ル植物、砂岩及粘板岩、レモー酸、エレーを用いた、「「「「」」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」</td><td>Nilssonia sp. Nilssonia sp. Nils</td><td>Nocollamites sp. Nilssonia sp. N</td><td>Cludoyhlebis huiburnensis (L.etH.) Nocoalamites sp. Nilssonia sp. <</td><td>Podoamiles distans Presl. Cladophlebis huiburnonsis (LetH.) Neocalamiles gp. Nissonia gp. Phather and the phather and phather an</td><td>Polozamiles distans Pres. Polozamiles distans Pres. Cladophlebis haiburnonsis (LeetH.) Neocalamiles gp. Nilssonia sp. Nilssonia sp.</td><td>Begin and the set of the set o</td></l<>	本岩い砂岩及粘板岩、豆腐シ社や砂岩になった。 本岩層ノ手 症材三次の変化する。 たり南方:二十度の変化す度の変化すた。 ない、 たり南方:二十定値裂子で、 して、 ない、 本名間ノ手症材三次 が 本岩層ノ手症材三次 に たり南方:二十定値裂子で、 し に たり市方:二十定値裂子で、 に に に た り 北方:四十度 し に し に し に し に し に し に し に し に し た た た た た た た た た た た た た	本岩へ砂岩及粘板岩、工具を引きた。シーキンの岩石ノ酸片石美粒等ニシテ堅ク膠粘セラルコトアリテ 本岩や砂岩及粘板岩、工具酸、シー酸酸、シー酸酸、シー酸酸、 たり、、 ない、 ない、 たり、 たっ二十度、 、 たり、 、 本名間ノ 三酸、 二十度、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二十定、 二十二、 二二二、 二十二、 二二二 二十二、 二二二 二十二二 二十二二 二十二二 二十二二 二十二	歴者 磯ハ北上・シラ大サ五粍乃王四糎ノ四キ角号碇岩粘板岩砂岩なレックボードの形岩した、一部層、ボンク結板岩、レラ大サ五粍乃王四糎ノ四キ角号碇岩、レック結板岩、レラ大サ五粍乃王四米、お物、いはし、岩石ノ破片石実粒等ニシテ整ク腰結セラル ル植物、砂岩及粘板岩、レモー酸、エレーを用いた、「「「「」」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」	Nilssonia sp. Nilssonia sp. Nils	Nocollamites sp. Nilssonia sp. N	Cludoyhlebis huiburnensis (L.etH.) Nocoalamites sp. Nilssonia sp. <	Podoamiles distans Presl. Cladophlebis huiburnonsis (LetH.) Neocalamiles gp. Nissonia gp. Phather and the phather and phather an	Polozamiles distans Pres. Polozamiles distans Pres. Cladophlebis haiburnonsis (LeetH.) Neocalamiles gp. Nilssonia sp. Nilssonia sp.	Begin and the set of the set o

÷

镫	帶	,	Щ	量	Щ	岩		æ	岩				兩	做	夫	層	5	砂	1	成	-	F	本	eur	灰
旹	江	介	野	1	野	石		多	石				層	X	4	~	兩	岩	V	33	於	-	岩	ha	色
~	附	化	Ŀ	鑑	Ŀ	1		最	1				1	7	化	F	層	1	1	附	7	達	層	chi	フ
沙	近	石	村	定	村	淡		.П.	礫			3	間	至	石	位	1	Ŧ	チ	近	~	2	1	80	昰
皆	-	曆	浪	-	千	灰		7	~				係	當	7	-55	露	部	7	1	翻	而	層	7	ス
-	諏	7	形	堪	手	白		大	碓				-	ŀ	產	7	出	-	2	Ξ	層	v	向	埋	細
比	出	y	=	~	院	色	矽	-	岩	稲津			就	ス	ス	y	矨	置	統	蠱	7	テ	~	皾	粒
v	*	テ	武	+	壞	乃		¥	粘	-			+	~	之	而	態	力	-	紀	U	植	-	ス	質
靜	n	厚	Ш	n	内	至	岩	7	板	岩	第		テ	÷	-	¥	7	r	屬	層	テ	物	般		ナ
威	-16	+	*	介	-	雷		t	岩	44	=		1	モ	Ħ	テ	見	13	ス	-	界	層	-		n
-	,	t	N	14	震	to		+	雨		如		尙	1	y	地	p.	y	n	就	セ	~	北		毛
व	-	*	-16	石	H	佰		D.	岩		不し		向	-	テ	頭	-	然	÷	テ	ラ	當	五		1
9	~	T	1	7	2	细		+	北				後	v	察		何	n	1	~	n	圖	+		~
÷		y	j.	珊	N	来计		110	協				研	テ	ス	於	v	-	۴	從	從	幅	度		手
8	14	100	12	藏	Æ	75		4005	벁				究	5	n	5	毛	本	¥	來	來	-	乃		莊
秦	介		-	ス	,	Ŧ		徽	T				1	1	-	~	層	圖	Ŧ	植	1	隣	至		村
=	及		减	盆	5	th a		3	杰				要	y	植	兩	位	幅	記	物	研	接	大		地
ŧ۴	会		世	343		**		N	和				T	"	畅	層	Ŀ	-	載	化	究	セ	+		剪
*	介		2	盼	thi	松		æ	부				N	1	層	~	植	隣	七	石	=	N	度		陌
it.	3		1	盆	74	-		,	盆				~	統	~	明	物	接	ラ	竝	10	區	東		迈
出	刑		717		五	E		7	-				2	-	v	7	層	セ	V	-	V	城	-		-
,	7		N	123	00	T		y	2					層	л	-	~	N	v	石	~	-	v		1
Б	'n		19	成為	相關	H		1	7					ス	1	整	下	手	2	炭	本	於	テ		5
1	1		床	See and a sec an	但里	T			E					N	F	合	位	莊	1	7	層	5	南		
₹.			T	B	10	11			始					÷	÷	2	=	村	F	埋	2	F	東		L'S
ŀ			4		四時	史			40					1	,	且	v	地	÷	藏	7	位	-		GUIC
-			元入		8末	和立								+	Ŧ	"	テ	頭	,	セ	1	-	急		101
-			ΞE,		the	3			~					y	ス	共	v	及	Ŧ	n	y	整	斜		101
					米田	2			-					0.850	1	戀	л	落	ス	畳	2	合	2		104
			44		61	JOC.			F						ŀ	界	1	合	齐	厨	7	2	非		a
			A		41	Ju -			石井						同	=	F.	村	7	<u>ên</u>	統	n	厦	5 3.	061
			7		湖山				央政						時	沂	Æ	MA	\$	7	-	÷	+		100
			1X		10				城山						谷	接	,	filt	有	杮	MA.	123	Ŧ		Co
			41		21-				石						h	2	4		7	助	30	10.5	*		
			第四		间				傑				1		E	-	Z	林	N	网	-	174 (73	E		ц.

Щ	吉	电	サ	不	v	蒣	F	長	岩		內	砂	ISI	尓	該	ス	本	及	妺	+	御	層	岡
附	備	1	四	規	屢	長	式	石	石			礫	(89)	35	當	r	層	石	尾	ス	津	7	Щ
近	郡	7	粍	則	累	石	雙	燐	1		於	粘	圖面斷層非	朝世現	ス	第	-	炭	町		郡	被	市
-	池	y	以	形	帶	~	-ffi	灰	灰		ケ	土			n	Ξ	埋	1	箕		馬	覆	,
鎍	田		下	7	構	正	ヲ	石	白	10000	n	1	0 * [5553338]	表 土	æ	紀	藏	轟	島		屋	2	北
出	村		-	呈	造	長	ナ	風	色	Ŧī.	整	互.		粘土	,	層	-12	層	乘		Ŀ	厚	西
ス	·市		¥	¥	7	石	ス	信	中		井	層	10	粉土	•	-	∍	7	越		村	サ	方
N	場		テ	龜	昰	38	÷E	子	粒	PH4	1	-		·维5	如	其	n	夾	及		附	五	足
毛	-		板	쾿	¥	y	1	鑛	ガ	715	地	v	20		v	分	>	3	Ξ		近	+	守
1	蘇		釈	7	長	小	3	磁	至	垩	層	テ		砂礫		布	化	南	池		-	*	H J
~	出		7	有	石	-	2	鉞	粗	母	斷	岡	30-1-1-0	稻土		狀	石	4	-		露	乃	船
崩	ス		ナ	¥	微	¥	往	鑛	粒	ホ	面	Щ		磔		態	~	東	露		出	至	穗
壞	N		¥	往	粒	テ	4	等		10	圖	製	40	粘土		竝	地	18	出		ス	百	村
竝	-e		時	4	燐	5	石		主	岡	~	紙	90 219,210	硼 井		-	質	y	ス		ル	*	縣
-	1		-	黑	灰	n	英	正	成	岩	第	株	198 82.03	en T		岩	年	北	N		-6	+	主
分	~		風	雲	石	ス	۴	長	分	1.53	=	式	50	礫		質	代	4	毛		1	y	村
解	節		信	母	風	18	共	石	1		圖	會	2 ° 0 ° • •	F b		1	7	西	1		~		等
甚	理		子	徽	信	F	-	~	IE.		-	社	60	磔		甚	定	-	~		砂		-
v	發		鑛	晶	子	-	微	普	長		示	1		**		v	2.	走	花		岩		露
2	達		ヲ	及	鑛	~	文	通	石		ス	構	70	100		7	N	y	崗		及		出
禿	v		包	徽	粒	y	象	-	斜		カ	內		花梅碧		類	-	西	岩		驗		セ
Щ	奇		裹	粒	其	2	構	五	長		如	=		161440		似	足	南	Ŀ		岩		r
7	岩		*	質	他	y	造	糎	石、		¥	於	岡岸本			七	5	西	-		1		壄
形	7		分	物	微	~	7	IJ	石			Ŧ	山河層			r	サ	=	成		耳.		岩
成	ナ		解	7	粒	F	ナ	F	英			~	市口ハ			點	V	+	層		層		~
¥	~		¥	包	質	n	¥	-	黑			其	附及砂	四		ы	ŀ	度	七		э		直
屢	同		テ	裹	物		分	¥	雲			厚	近海礫			y	÷	內	n		y		接
深	郡		稌	ス	等	1	解	テ	母			サ	ヲ 岸 及	711		察	庄	外	砂		成		-
+	Fal		泥	黑	7	h	¥	單	2-525			七	構ノ粘	現		ス	原	傾	岩		y		花
泛	曾		石	雲	包	-	テ	晶	副			+	成平土	世		n		斜	屠		槪		崗
蝕	村			母	裹	式	汚	及	成			*	ス地目	甜田		-	幅	ス	=		ネ		岩
谷	京		穟	~	ス	雙	色	カ	分			-	ルヲリ	201		中	内		¥		水		或
7	Щ		化	普	石	晶	ヲ	n	1			達	モ 構 成			新	-		テ		平		~
檢	及		ス	通	英	7	星	ス	微			ス	ノ成リ			期	發		頁		層		古
V	新		n	大	~	ナ	ス	18	斜			構	ハス河			-	違		岩		7		4

n	ス	長	ы	봔		75	89	(asr		457	"				2.4	~			0.0					
हित	F	Ti	T	7		11	412	199	平坦	程	~	E	10.7	百 日 日 川市	性	角	~	石	[X]	ス	石	岩		Т
邻任	74	27	-	1		- Ter	11:		75	15	TV .	lii.	1	1 10	者	[X]	往	英	石	18	1000	石		流
	~	-1-	2/	É.		24	112	~	ୁ ୍କି	E.	柯	[4]	2	和	Ŷ	白	4	~	長	4	副	1		-
37	-11-	+	4	6		1 Ker	100	-	百世	=	Щ	PF	永	末 吉	2	~	Æ	大	石	式	成	灰		~
+	10	100	-	7.	F	統	石	7	11日	梩	ш	刘	ļ	能 饷	柱	淡	長	サ	徵	雙	分	白		3
21	业	sker.	4	75	-6	雲	41-	秋 日日	和	-	柯	-	1	1 中	面	緑	石	五	聶	晶	1	色	六	最
file.	39	11	HP.	de. te		74	11	10	具	達	新	30	_	ΥЩ	劈	色	ŀ	粍	燐	7	磁	乃		1
調査	4.	E	71	AK IH	花	政	47	-12	金	ス	本	L III	習	8 /	開	乃	共	以	灰	ナ	鐵	至	民用	±
32	入	r	7	赤	出	Ŋ	無	v	村	N	村	7	ġ	(南	發	至	-	F	石	ス	鑛	淡	M	砂
3	~	24	壬	巴	[trt]	~	設	L	水	モ	卖	n	利	k 西	逵	黄	微	-	風	斜	燐	紅	垩	7
61	de.	*	-	wie*	斑	7	样		内	'	Л	モ	E	5 /	v	祸	文	V	信	長	灰	色	花	流
100	1	-#-	70	班	岩	11	멸		村	7	村		3	- E	磁	色	象	テ	子	石	石	中	脚	出
我	-	共旦	-	BH		央	700		都	9	及		클		韱	7	構	不	鑛	~	風	粒	[111]	ス
420	41.7	重	~	1		[X]	2		涯	ア	雷	×	v	1	鏞	昰	造	規	粒	其	信	乃	石	砂
15	程	E		IE.		秋	円		郡	斑	Щ	7	*	く岩	粒	¥	ヲ	則	Ŧ	性	子	至		川
扃	-	支工	5	長て		岩	M		甲	釈	村	普	サ	石	7	大	ナ	形	包	質	鑛	粗		天
- tra	X	11	12	白		=	白		庄	7	附	通	Ċ		包	ナ	ス	7	裹	前	等	粒		井
15	~	98 11	変	斜		移	减		村	昰	近		五	i 灰	裹	r	黑	ナ	ス	記				河
260	F	9	-	長て		過	1		中	ス	1	1	粗	白	v	-6	雲	v		黒	Æ	主		原
nt.	-10-	14	7	2		ス	2		洲		モ	種	裕	1色	往	1	母	龜		雲	長	成		~
n 4.	背ぼ	1	7	11		n	7		村		1	La la	簫	中	4	~	~	裂		母	石	分		其
-	迎	衆	7	央		モ	黑		三		~	下	石	í 粒	綠	大	大	多		花	~	1		著
止	大	F	÷	黑		1	雲	1	和		灰	1	1	•	泥	サ	サ	2		崗	大	正		¥
長工	*	꽻	1	雲		7	母		村		白	v	補) 副	石	八	四	微		岩	サ	長		+
白	九	晶	3	母		y	花		等		色	2	色	成	-	粍	粍	粒		-	普	石		÷
ŀ	粘	7	2				崗		-		-	У	7	分	縌	-	以	質		於	通	斜		1
夹	A	ナ	磁	IE			岩		於		v	1	đ	4	化	達	F	昒		4		長		ナ
-	r	2	鐵	長			-		テ		テ	V	Ŷ	綠	ス	¥	-	或		n	糎	石		y
微	-	磁	额	石			或		F		IE.	2	大	; 簾	N	柱	¥	~		毛	以	石		
文	v	戰	粒	~			~		部		長	7	サ	石	處	釈	テ	黑		1	ন	英		
家	テ	鐵	7	3			角		古		石	3	Ç)及	7	-	板	雲		-	-	黑		
構	不	粒	包	7			閃		生		1	數	Ė	、祸	y	¥	釈	母		同	¥	雲		
造	完	ヲ	裹	~			石		層		大	散	粗	籬	35	テ	7	7		v	テ	母		
7	全	包	ス				斜		-		サ	在	+	石		3	+	包		2	7	角		
ナ	ナ	裹	斜	糎			長		接		-	ス	y	7		倕	x	裏		偷	n	133		

景ノ微	スモノ	レ龜裂・	サ三粍	岩 石 一		正長石	ルスパ	其長サの	清音村一	「ペッマ	ナリ	見島郡	大ナル	岡 山 市	最大ナ	玉島町	半花崗		於ケル	本岩い	ル長石	小田郡	質ニシ	ヲ呈シ	ス、黒雲
粒	3	3	以下	灰白		T	1	数米	三田	2		20年	モ	西	N	Z	岩		力	上加	及	Щ	テ	主	母
101. ####	-	61	г =	白	-h	加加	低	命	」」	1		村		南	÷.	10	385	A	如	中	154	947 -	化岗	2	+
490	不川	東	2	時		->= -	品	幅	th	5		明	10.00	泉山	~	ite.	DR tr	\sim	11:	出	代出	杜	四号	テ	+
句	+	物	Ŧ	灰		:IE	及	0	>	É.		石	710	Eff	633	世	白		品	同	41	=	構	Ti	-
裹	n	1	往	綠	斑	=	大	-	石	伯		щ	*	沂	O	-	色	半	間	或	;	岩	造	英	料
ス	÷	爲	4	色	狀	文	サ	五	Т	石石		=	餘	=	÷	霰	乃	花	3	~	石	脈	7	及	Ľ
	1	汚	兩	暗	石	象	\equiv	*	場	×		現	ナ	露	*	出	至	諁	y	花	英	7	呈	長	T
石	12	濁	錐	赤	15	構	糎	-	-	テ		出	y	出	長	ス	白	144	移	崗	1	ナ	ス	石	4
惎	7	ス	體	紫	34	造	餘	v	碧	粗		ス		ス	サ	r	色	石	過	岩	斑	¥		э	Ŷ
1	時	N	7	色	斑	9	1	テ	厭	粒		N		n	+	æ	緻	及	¥	中	晶	テ		y	5
灰	-	æ	ナ	灰	岩	ナ	石	晶	7			€,		Æ	*	1	密	~	其	-	散	露		成	千
白	融	1	セ	黒		ス	英	洞	ナ			1		1	餘	~	微	5	境	岩	點	出		y	4
色	蝕	3	۴	色			豇	7	ス			~		~	ナ	數	花	_	界	脈	ス	ス		僅	彩
-	セ	~	÷	等				作	÷			(X)		閃	y	條	崗	*	1	7	N	n		-	Ð
2	7	止	个	velar			悉	-#-	/			称山		雲		/	岩	9	判	+	Æ	-16		角	1
7	THE	長て	规	坦			委用	具	-			石		花		岩	稱	1	然	2	1			NI T	-
199.	彩	11	则	前			TOP .	19	蚁			187		岡		服	道	F	セ	۰e	ナ	10		11	ろい
-	K	+	75	-			**	field	派			通		治		平	7	Ŀ	7	ste	,	JAK IMI		1400	1
円	11	*	-	11			周	+	千行			2		7		15	壬		N	百通		赤		THE	1
石	W	DU		2			7	+	2			.tt:	1	<u>р</u>		-	ET.			+		5		100X	7
御	品	新	n	長			4	Ŧ	7			幅		- -		129	*		7	i		Ti		饝	1
品	若	N	7	石			÷	糎	閃				1	慮		蛋	7		y	ŀ		基		儀	Î
散	2	F	普	斜			y	内	雲			÷.	1	4		花	12			-6		-		灰	1
在	~	-	通	長				外	花			*		-		崗	最			小		大		石	É
~	雙	¥	ŀ	石				1	崗			長		岩		岩	1			H		サ		等	é
微	B	テ	2					正	岩			サ		服		7	石			郡		五		7	J
硅	7	單	融	石				長	7					7		實	英			美		糎		含	3
長	ナ	晶	蝕	英				石	貫			+		+		通	散			Щ		-		**	睛
質	¥	7	-te	~				1	通			*		¥		ス	在			村		達		完	\$
構	3	ナ	ラ	大				力	v			餘		tt		11	3			-		ス		品	6

 -		-		_	-							1	1		and the second data						
本岩、古生層粘板岩ヲ貫キテ敦箇處ニ露出スルニ過キス	外ノ科長石及輝石微晶ヨリ成リ僅ニ磁鐵鑛ヲ交フ	量少ク大サ一粍以下ニシテ往々線泥石ニ變化ス 石基—完晶質ニシテ〇二	狀或ハ卓狀ヲ呈シ「アルバイト」「カルスバド」式雙晶ヲ成シ輝石ヲ包裹ス ^{、輝} 石	岩石—暗线色乃至灰黑色 斑晶——斜長石、斑石 斜長石、大サ四粍以下ニシ	十三 輝石玢岩	シテ磁鐡鑛(燐灰石ヲ包裹ス)榍石ハ淡褐色ヲ星シ大サ〇一粍アリ	鑛、風信子鑛等ヲ包裹シ往々綠簾石ニ變質スルモノアリ、黒雲母ハ大サ三粍以	粒質物ヲ包裏ス角閃石ハ褐緑色ヲ呈シ大サ五粍以下ニシテ柱面劈開發達シ	シク正長石微晶、風信子鑢、燐灰石等ヲ包裹ス、石英ハ長石間ヲ充塡シ燐灰石ノ	シテ卓狀ヲ呈シ「カルスバド」「ベリク リン」「アルバイト」 式雙晶ヲナシ 累帶構	副成分—正長石、黒雲母、燐灰石、磁鐵鑛、風信子鑛、榍石等 發長石、大サ五粍以		岩石 — 灰黑色乃至黝黑色、中粒、閃綠岩構造ヲ呈ス 主成分 — 斜長石、石英、角閃	十二 石英閃綠岩	石英斑岩、花崗岩及上部古生層ヲ被覆シ或、貫キテ現出ス	角アル粘板岩及角岩ノ破片ヲ含有ス	岩石-灰黒色、堅硬ニシテ二粍内外ノ石英、長石斑晶散在シ且ッ大サー糎内外	十一 角蠻狀石英斑岩	構造ヲ呈ス 構造ヲ呈ス	十 緻密石英斑岩	造ヲ呈ス
		7	X	下			Ξ	發	灰	累	五		英				趣		y		
		ò	輝				粍	達	石	帶	粍		月四				内		彼		
			石	V			U	2	/	構	U						71		住主		
		耗	~	テ			F	磁	外	造	F		11				-		長		
		內	其	柱			-	鐵	徽	著	-						棱		質		

÷

推	圖		本	·鐵	¥	7	岩		村	本	ヲ	7	本	,	赤	外	7	岩		本	形	共	岩	
2	中品		沿	親貴	7	呈	石		大	岩	認	ŀ	岩	方	磬	-	呈	石		岩	粒	-	石	
テ	地			7	大	v	1		倉	~	識	困	~	解	郡	¥	ス	1		~	釈	著	1	
輝	内		漫	包	サ	聚	黑		等	赤	v	難	熔	石	西	テ	斜	暗		閃	構	v	灰	
萩	-	1.		表	=	片	色	o rec		磐	得	ナ	岩	7	山	3	長	綠		雲	造	2	綠	
施定	發	T	郡	2	粻	Æ	14167	+	露	郡	n	N	流	點	村	7	石	色	+	花	ヲ	分	色	+
灰	達	七	連		-	品	斑	六	出	四	'	毛	F	在	高	-	~	細	Ŧ	崗	星	解		DTI
着	7		局	白	反	晋	晶		ス	Щ	11	1	2	ス	倉	綠	大	粒	-11.	岩	ス	2	斑	F.d
•	Jr.	de	村	悉	E	迪	1	-1:		村		2	テ		山	泥	サ	ブ	1415	中		大	晶	
回	火	2	弔	1	稅代	-	斜	X		百		外	輝		-	石	-	至	輝	-		サ	1	煌
時	AX.	成	山	斜	ネ	2	長	武		1備		岩	緑		露	-	粍	中	綠	岩		-	斜	THE
10	宕	岩	-	長一	新	ア	白	岩		和马		床	凝		出	鐹	內	粒	LLL Mark	脈		粍	長	-74
/	th th	tH	花	白	鮓	往	和	1				F	灰		ス	化	外		石	7		以	石	石
-16	寂	们日	岡	輝	+	4	欖			禺		2	岩		n	¥	-	主		ナ		F	角	
/	æ	E.	着	九	V	累	九			村		テ	F		Æ	磁	¥	۴		v		+	閃	
-	百	1	7	(CEE	F	帶	-			F		进	<u> </u>		1	鐡	テ	¥		幅		y	石	
2	玥	民間	ų	9取 Ante	毛	稱	斜					X	層		~	鑛	綠	テ		\exists				5
7		1901	+	調査	邂逅	遣	長工			禹		セ	セ		岩	7	泥	斜		*		石	副	
r.	周日	详	7	程	R		白			高		N	n		石	包	石	長		以		基	成	
前	~		現	坂	-	者				щ		モ	-6		1	裹	及	石		內		1	分	
百	10		щ	18%	113	v	大			村		1	1		暗	ス	磁	輝		1		斜	1	
生	-15		×	뭪	2	÷	サ			处		2	-		黑		鐡	石		Æ		長	輝	
TC .	1			3	早が	÷				原		女口	2		褐		鑛	磁		1		石	石	
mite	100			9	称	2	耗			反		2	5		色		7	鐡		多		角	黑	
與	4年			100、	巴	7	u u			新		僅	往		緻		包	鑛		v		閃	雲	
щ	秋水			100		2	Г			本		b	4		密		裹	等				石	母	
-	石			现	SEE .	和	-		di secono de la compañía de la comp Compañía de la compañía	村		-	外				ス	а				黑		
係	-			[1] +#	秋	電	2			大		顯	親		大		輝	y				雲	斜	
~	2			伸	白	白	7			4-		微	後		サ		石	成				母	長	
÷	7			造		-	枉			щ		鏡	者		-		~	y				Ħ	石	
	具			7	變	無	秋			小		F	ŀ		粍		大	輝				y	及	8
ナ	産			皇	~	色	或			E		-	區		乃		サ	綠				成	角	
N	洑			×	稀	遊	-			郡		於	別		至		三	岩				y	閃	
2	-				-	明	阜			美		テ	ス	•	五		粍	構				半	石	
V	9				磁	-	狀			Щ		Z	n		粍		内	谱				自	-	

L

花 彌 盛 交 本 玄 新 詳 颜 H 物 石 y 內 次 -ヲ 石 現 走 鑛 4 鑛 通 氏言 金 鑛 菹 崗 買 石 + 英 中 テ 年 期 力 ナ --事 床 出 IJ 山 掘 岩 收 至 山 岩 察 於 花 = 以 ナ Ŧ N 斑 y -業 北 附 2 n 青 額 月 便 後 岩 岩 岩 ス 5 協 田 25 3 モ ŀ 2 1 方 近 7 縋 往 木、吉 都 似 + 地 脈 相 岩 坂 テ H ス N 1 サ 22 該 1 繼 7 第 質 4 25 窪 y 噴 接 遂 中 城 E 岩 花 ヲ 1 -25 V 本 續 粘 七 ____ 鎕 本 花 Ħ 郡 出 部 酸 青 內 園 ナ 2 ŀ 合 帶 k 脈 + 成 2 板 章 2 木滿 鑛 性 崗 幅 附 中 ナ 暑 田 ÷ -古 同 ス 資 度 1% 岩 ス ヲ 江 銅 庄 岩 岩 中 Щ 於 近 7 恐 半 會 生 ヲ 2 地 ____ 瀌 内 IJ N 中 鑛 全 濤 金 1 村 2 5 テ 代 岩 貫 花 -~ 1 社 -岩 斷 外 2 應 -オ、満 發 及 Ξ 於 鑛 崗 2 F* 部 1 2 僅 艍 Ш 1 ÷ 石 力 佰 也 胚 用 見 早 岩にく 5 雕 24 テ 庄 2 粘 モ 經 1 威 同 1 y 솱 12 胎 島 該 鑛 壽 -地 原 = 板 进 紀 1 23 曫 小 22 八 縋 2 ス 岩 等 就 町 岩 7 末 發 熔 チ 直 鑛 山 鄙 -年 之 質 25 質 N 箇 石 後 接 山 テ -幅 7 岩 岩 -7 ス 移 7 1 休 7 鑛 セ 諸 跨 層 Ξ 買 處 貫 E y 7 ~ 內 -流 12 貫 n 山 脈 噴 收 鑛 傗 y -1 y -疊 大 -4 2 ア 合 ナ * 古 2 於 浙 出 紀 山 記 倉 ŀ 接 聑 テ ナ 現 E 併 2 N テ 生 IJ 没 移 觸 其 開 + 敷 テ セ 層 帶 略 幅 代 在 -稼 22 Æ 2 煌 其 穏 業 江 坑 7 町 1 時 テ セ 2 -年 N Ξ 主 1 1 之 質 3 時 代 聑 斑 N 接 鑛 七 1 モ 粘 * 坑 +ス 1 + 岩 石 作 7 東 花 代 出 7 1 Щ ラ 玄 ス 乃 板 道 n N 英 知 崗 用 方 孟 月 v 1 同 セ 1 ` n 至 岩 ŀ 全 -÷ 閃 岩 明 p + 岩 明 7 n 共 如 7 處 改 + 藤 至 1 -7 綠 興 治 7 N ヲ -ナ 稱 -力 2 2 廢 H y -16 五 2 23 得 H 貫 花 岩 テ -顃 + 第 ~ * * テ 頹 鑛 2 1 鳥 + 野 * ラ 崮 及 東 業 事 後 ス 似 Ξ -3 毛 羽、金 1 七 明 金 Ξ テ ス 紀 岩 花 N 北 株 業 中 1 2 部 石 y 治 露 箇 隣 年 崗 掘 前 テ ŀ 式 大 1 モ オ、田 英 2 20 五 出 花 同 班 處 ナ 金 岡 丘 北 會 -1 1 斑 年 時 岩 7 n 振 才 Щ 阜 + 2 噴 崗 岩 社 六 中、猿 高 市 噴 出 岩 竝 y 金 代 之 --+ E n 脈 之 梁 盛 坂 至 在 出 後 1 -曳,黑 度 7 同 ~ -谷 圖 噴 該 讓 四 鑛 本 y 9 2 1 係 1 -處 西 金 金 テ 時 噴 出岩 3 幅 + 山 中 N 受 崎 -25

P (發展動					Γ
四一〇•九二六	同进政			九年	同	
	12	E11.140		八年	同	1
	1 7	ニニカカ、ハロナ		七年	同	1
- 1 ニーフ こうヨ	: *	ニ、七三八、五七一・		六年	同	
10、一七九、二二九	· 大山	三、三七七、五七四・		五年	大正	
耕颜	銅	銀	ŵ i }	1 1 1	E A I I I I I I I I I I I I I I I I I I	ת
		観次ノ如シ	至ル産出	司 九 年 二	エトキョノ	ヒト E ア
~ 二米 = 遅 さ シ	其最モ厚キ所	一米ヲ通常トス)·四米乃至	鍵幅への	ニアリテ	内端
、 こち、 電 ニノ	ヲ普通トシ、金	邏幅 一·三米內外	ヘニアリテロ	邑ノ 中央	加い本鑛口	猿曳
	*	迦トノ中間 ニ位	師下猿曳	こう 鳥羽	回シ、田中宮	者二
シ鑛脈ノ狀態ハ	同一鑛脈ニ鬥	イ通い鳥羽師トー	米ナリ、金ナ	五乃至二	へ概ネロー	龜
道マテ稼行セラ	沿ヒ十一番坑	ア鑛脈ノ傾斜ニ	へ部 ニアリニ	區 ノ 北 宙	迎い本鑛	局初
			小ナリ	走向ニ領	同二長ク	方
ヲナシ鑛脈ノ傾	脈中ニ扁桃状	ルモ、富額部ハ鑛	リニ米ナ	米內外ョ	語いつ言	シ、銅
度乃至八十度傾	テ南西ニ七十	至五十度西ニシ	三十度乃三	多クハ北	ノ走向いく	領版
7	角閃石ヲ隨伴	1英ニシテ 時ニ.	石い主ニア	「云っ、鏑	コトアリ	セシ
ス、嘗テ自然銅ヲ	鑛亦脈狀ヲ成	ノ方鉛鏡関豆鉛	、鐵鑛ヲ伴コ	/ 雑~ 帯	市ニ石英コ	ナシー
ラ黄銅鑛い脈狀	亜鉛鑛等ニシ	硫鐵鑛方鉛鑛閃	"黃鐵鑛、磁砖) 黄銅鏑	ニトショ	頭 石
八七・八		東六五度	14	北三〇度西	峰 道	兪
1-1:*-=	400.0		14	北一〇度同	屿 1通	瓜
1回1.近	11211-22	南西八〇度	14	北六〇度西	曳	猿
4-111	大0.六	南七〇度		東 西	ቀ መ	Щ
一八六・七	四五四-五	同		南北	才 鈍	企
二八九・四	七五七-五	西八〇度	口乃至南北	北八〇度西	羽	鳥

Ξ

The second secon	E Ø And Sha Branchest	大渡一番坑ノ東方約七十米ニ南北ニ走ル一坑道リ西方ニ五十度乃至七十度傾斜ス	脈ニ沿ヒテ掘上リタルモ現時其狀況明カナラス大波一番坑ハ縣道ニ近ク開坑シ露頭ヨリ錘押シ	坑等アリ(第三圖)舊坑ニハ火打岩坑、本敷舊坑、川敷坑道ハ山腹ニ開口シ瓶ネ鑓押シニ掘進セラレ大	北ニ走リ西方六十五度乃至七十五度ニ傾斜ス鏡床ハ石英斑岩及古生代粘板岩中ニ胚胎スル數	古生代粘板岩ヲ貫キテ之ヲ被覆セル石英斑岩ヨシ後彌高鑛業株式會社ノ稼行スルトコロトナリ	赤木佐太郎氏同會社ヨリ之ヲ讓リ受ケ同二十七	跡アレトモ沿革明カナラス、明治十年三月三菱合所ハ縣道ニ沿ヒ交通至便ノ地ニアリ、奮坑数ケ所	本鑛山ハ小田郡三谷村橫谷ニアリテ高サ三百二
石ヲ採掘シタリト云フハ年頃ノ採掘ニカヘリ銅脈ニ	即 す 間 っ た り テ 之 ト 連 絡 ス 大 切 坑 道 磨 類 和 シ 二 府 間 歩 坑 い 大 志 に 男 シ 二 れ 、 大 切 坊 道 南 押 シ 二 約 二 百 米 二 在 リ ラ 之 ト 連 絡 ス 大 切 坊 道 南 押 シ 二 約 二 百 米 二 在 リ ラ 之 ト 連 絡 ス 大 切 坊 道 前 押 シ 二 約 二 百 米 二 在 リ ラ 水 二 本 ち 坊 、 、 大 切 坊 道 二 百 米 二 在 リ ラ 水 一 本 ち 坊 、 六 七 切 坊 道 二 百 米 二 在 リ ラ 水 一 本 二 古 米 二 石 米 三 た り ラ 水 一 都 志 、 大 切 坊 道 二 百 米 三 た り 三 水 二 百 米 三 本 う 大 切 坊 道 二 百 米 延 ビ 、 、 大 切 坊 道 二 百 米 延 に り ラ ス 大 切 坊 道 二 百 米 三 で か 、 大 切 坊 道 二 百 米 延 に り ラ ス 、 本 一 番 坊 、) 下 か 、 、 前 一 香 坊 、 、 大 切 坊 道 二 一 香 坊 、 、 、 、 、 か 、 、 本 、 、 、 、 、 、 、 一 香 坊 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	アリ、延長約百七十米餘アレトモ	本坑道ニ於テハ鑛脈略南北ニ走ニ、北方ニ長サ約二百米掘進シ鑛	舊抗及善光寺抗等アリ 渡一番坑、三番坑、青間歩坑、火打岩	條ノ竝行セル鑛脈ニシテ概ネ南	リ成ル 大正八年休山ス、鑛山四近い上部	年六月更ニ坂本金彌氏ノ有ニ歸	資會社ノ所有トナリ同二十四年ニアリテ往昔ヨリ操業シタル證	米ノ彌高山ノ南東部ニ位シ事務ニロ

二五

de

年 鑛 フ、富 14 本 本 至 鑛石 鎚、二 鑛 本 大 及 小 西 鑛 黄 脈 鑛 便 鑛 18 鑛 IE. 石 方 粘 ナ 14 y 銅 鑛 + 14 同 同 同 大 22 Щ 同 同 大 五 坑 板 附 Щ 同 y 1 1 -同九 鑛及 部 其 リ、現 ~ 富鑛 1 鱦石 黄銅 鱦三 年 七 岩 -近 正 浅 IE. -幅 彌 吉 + э 中 -年二 硫 扇 -高 鑛 П 備 坑 y 部 Ի 鑛 度 八 六 五 -七 25 九 六 五 七 砒 桃 * 鑛 郡 主 郡 同 共 及 **鱦**、四 內外 玉 胚 石 大笹鑛 2 至 ハ大 年 年 鐵 敤 乃 富 车 年 щ 年 池 七年二 Ŀ -年 年 硫 年 島 胎 英 ル銅精 鑛 7 至 田 縞 1 田 盤 砒 坑 傾 ス 斑 鑛山 二主 + 村大 南 阪 --村字模谷 帶 鐵 鱦 n 岩 斜 市 2 2 東 至 近 粎 鑛 鈹 數 廣 山 2 鑛產 字 Ť 傾 * 森 n 其 鋪 -條 7 -7 黄 斜 7 道 翷 川 鎚、西 銅 存 排 幅 發 2 1 出額 鐵 廘 П 二五 1 普 接 -== 二三八九 テ 精 在 列 竝 達 二五三七 一米乃至 鑛 方 藏 通 -九 *==-1=== 在 2 11三七七1 鑛 顩 v 新 行 ス v 次 一二六三四 7 向 氏 在 ŀ 產出 地 Ξ 元 9 鑛 坑 n 石 也 僅 **一**六 六 六 九九 1 雜 -質 y ス Ŧ 脈 7 鎺 N 2 -長 如 ~ 竝 4 テ v 高 四 四 五 額 常 -石 -鑛 Ŀ -七 縞 大 2 5 牛 ŀ -五 サ三百二十 五 次 槪 部 九 英 * ŀ v 脈 0 帶 -鑛 大 野 ____ -16 木 1 ス ナ テ ナ -古 Æ 狀 原 V 嘗 床 傾 坑 生 y ¥ 如 n -デ テ 八 1 -代 斜 道 7 テ 2 延 年 北海 馜 五 彌 普 北 1 粘 1 列 長 * 高 + Ŧ 通 方 鉔 + 板 鑛 = 拔 2 --* 大 五 岩 押 ŀ 向 鎺 月 短 達 百 山 ス、其 度 ¥ 露 -石 小 採 七 七 笹 25 乃 長 -出 n ~ + 掘 + 於 主ナ 山 大 掘 至 ス 石 n モ * ヲ 鑛 Ξ カ 進 1 -ニセ 英ナリ、大正五 7 1 中 餘 N 頂 + N 床 2 セ 常 7 ١Ľ. -5 沌 F テ ÷E 度 ¥ 12 ŀ y 七 位 1 附 石 延 西 1 毛 ス、鑛 ¥ y 2 -近 ~ 英 -E 1 交通 ŀ 司 走 -ナ 斑 ----石 z 2 位 短 坑 y y 岩 .

二六



								大	~	南	癬	v
ŝ.								E	石	北	床	東
			同	同	同	同	大	Щ	英	及	-	頭
			2.03		0.0	10000	505	年	+	東	黑	鏚
							正	Э	y	西	雲	業
8		_	л	F	-1-	-	tru t	y	往	=	母	株
	都		~	-	~	ш	124	同	4	走	花	左
	213	÷	年	年	年	年	年	八	少	y	崗	會
	涯	里						年	量	殆	岩	耻
	鑎	石						-	1	~	中	1
	Ш	鏞						至	角	٢	-	所
	0.00		8					n	閃	直	胚	有
								銅	石	交	胎	-
				三	八	四		精	ヲ	ス	ス	履
			-	六	九	四	五	鑛	雜	皺	n	v
			八	五	=	ò	七	產	7	石	鑛	大
			七		四	Ξ		出		~	脈	Æ
			四	八	五	五	九	額		黄	-	Л
			五.	八	七	八		次		銅	v	年
			¥.					!		赣	ア	休
	1							如		反	喎	щ
								V		斑	ò	ス
	•									朝	-	
										制度	木	
										-	N	
										5	75	
										ノボ	XA	
										與	de de	
										ALL ALL	+	
										90A 19	n	
										雜	Æ	
										ALC	,	
										銿	*	
										T	7	

F 調 査 同 岡 同 同 [ii] 水 同 同 同 水 y 阎 別 別 當 谷 谷 v 坑 -Ξ -時 四 毛 號 號 坑 號 號 1 道 中 中 四 Ξ -大 大 九 -大 七 1 切 切 番 番 番 番 番 番 廢 切 切 切 如 坑 坑 坑 坑 坑 坑 坑 7 癙 坑 坑 坑 坑 道 鑛 2 脈 テ 鑛 22 其 床 幅 1 0三米 狀 態 北三五 北北北北 同 同 同 同 同三〇度西 北二六度西 方 明 三一八三 乃 ナ 0 00 0 至 度 度度 度 度 ラ = 西西西西 西 サ 向 * V -2 ÷Ē デ 鑛 往 床 4 1 ≡ 1·0 四 0·0 O 丘 O 六八〇 五八〇 五一心 分 傾 七0.0 五二・〇 七三:0 四 五 長 0.0 八 岐 斜 2 + -延 沿 長 Ł + 露 五 頭 * 38 乃 y 至 掘



=

10

													1	-	-	-	_	
	6	副 六	笜		有	都	7	サ	梨	內	日	Ξ		4	<u>-</u>	*	北	
	- 1	[ス	窪	得	ò	木	外	名	疊		N	尿	Ti	舶	
					乘	郡	ス	四	中世	-	畑	紀		æ	1	浙	古	ਿ
			砂	岩	越	妺		*	1	緩	-	砂		,	10	脈	借	160
					-	尾		内	北	斜	於	岩		h	74		和日	
	1				於	m).		外	方	ス	ケ	及	=		-	÷		
			石巅	石	テ	箕		ナ	-		n	粘		140	214	h	南	八
			-		~	島		y	於		-16	板		+	E	2	100	40
*		Station States	4	<i>the</i>	南	乘		嘗	ケ		1	岩	石	n	霰	7		-4-
		1. 1. 1.			4	越		テ	r		د م	累		+	01	त्तंत्र	南	
	1	1.1	砂	岩	東	及		採	モ		厚	層	يىر ا	tm	-	112	[DQ	
		1.10			Э	Ξ		掘	1		サ	中	De	34	ų	16	_	
	-	P	1		y	池		セ	~		ò	-			掘	=	Æ	
	-				北	-		¥	北		=	無			100	JE U	ear the	
毒	津	阿		石	4	於		÷	Ξ		*	煄	1			54	7	
剃	熜	±		炭	西	テ		1	+		內	炭			2	20	U	å
~	2	~	70	~	=	第		-	五		外	7			a4-	h	THE	m
2	原	都		禍	走	Ξ		¥	度		-	挾			,	iler.	品	14
	科	涯	-	炭	y	紀		テ	東		v	有			2	4	Hell Hell	_
	-	郡	陶	-	西	砂		坑	-		テ	¥			2	24	山	
	供	酒	土	類	南	岩		П	走		北	日			Ŧ	#	T	
	2	津	乃	¥	西	中		殘	y		八	名	1		館	桓	115	
唯	陶	村	we	挾	-	-		存	南		+	畑			5	118	BA	
ĴĨ.	±	宮	凯	3	+	厚		セ	東		度	及			加速	-14-	1111	
2	~	F	土	少	度	サ		n	=		西	梨			友	而	N	
2	粗	=		ž	內	ò		-16	=		-	木			TF-		F	
毛	粒	產		第	外	\exists		現	+		走	峰			54		11	
1	閃	¥		六	傾	*		時	度		y	1			714	444	販	
-	雲	之			斜	內		廢	內		南	北			122	*	rta	
~	花	9			ス	外		額	外		西	方			-1441	1		
7	協	採				1		v	-		-				411	-	Ŧ	
白	岩	取				石		入	傾		=	鰥			建	100	里	
色	1	¥				炭		坑	斜		+	田			期間	108	口伽	
7	分	テ				ヲ		ス	¥		五	ス			щ	北	項目	
昰	解	酒				挾		n	厦		唐				-	坦	1	

大正五年ヨリ同八年ニ至ル間ノ重石鑛産額次ノ如シ 存在シ部分ニョリテハ重石甚シク豊富ナルコトアジー鑛石ハ滿俺鐵重石ニシテ概ネ少量ノ白雲母ヲ伴ヒ稀ニ黄銅鑛ヲ雜ヘ石英脈中 三十米ナリ 同大 同 正 七 六 五 年 年 年 二 三 九 二 二 九 二 一〇二九 -

花 石 通 建 燒 嘗 Ξ 鹼 石 此 Щ 乘 + 飯 12 100 ス 翽 垣 築 成 池 外 便 E テ 越 度 石 齡 ź ± 御津郡大野村 ナ 2 岡山市萬成 產 御津郡野谷村 兒 等 石 郡 東 岩 ナ 之 -石 7 ス -IJ 5 --石 島 手 ヲ 於 於 n 材 蓊 冲 水 1 --22 前 郡 灰 莊 採 主 使 7 走 15 薇 妺 積 者 簸 22 ケ 地 其 七 福 用 以 爐 村 六 取 尾 Ŧī + y 色 n n 地 2 12 花閃 11 H 岩 テ 產 谷 同 n セ 北 7 町 v 毛 陶 テ Æ 1 尚 花 澤 村 產 地 油 西 帶 箕 處 長 ラ ----1: 1 1 石 建 石 岩鐵 石 F 廣 3 地 N 崮 恭 及 築 方 島 石 2 Ł 4 ŀ 23 築 鹼 江 岩 2 7 吉 料 Ξ 稍 Ξ 7 粘 通 砖 1 石マ 1 -25 Ý ₹. 字 2 花 石 舉 y 備 岩 + 蠟 池 產 分 12 灰 1 ± 石 テ 7 35. + ゲ 野 稱 他 崗 郡 脫 及 鉢 1 17 過 ŀ 度 ŀ 狀 解 2 材 岩 村 H 色 內 石 7 乘 茶 キ -石 隨 セ V 灰 淡紅 前 É 色 美 器 搬 閃 星 ス 炭 外 炭 越 處 N 22 25. 色 色 T 綠 村 出 之 次 使 ŀ ŀ ス -等 モ 中和 粗中 粒 場 岩 向 用 傾 於 7 1 セ 1 1 1 1 都 度 石 田 斜 テ 採 粒粒 粒 粒 5 間 H ŀ 如 間 セ 窪 英 第 用 石 N -ス 取 角黒石自 角黒石淡 閃雲 色 閃雲英紅 石母英ノ 石母 色 31 2 --成 第 郡 斑 Ξ 英 於 品 挾 挾 1 = 2 庄 岩 テ 在 六 在 紀 テ 7 粒 æ ŀ 長 石 長 村 分 炭 其 等 兎 12 7 圖 製 ŀ 2 3/ 石 Ŧ 他 採 古 y 厚 厚 層 7 ス -ナラ散黒 美ナ 慕 外 生 分 取 ŀ サ 1 製 陶 22 サ ラザ在色 . スルー館 Ш 代 0.1 T 產 Z 0.1 1 Ŀ 2 -10 ス 驾楼物 觀 清 石 7 部 場 石 地 美ナノ ラ 音 灰 英 附 N * * -----土木工事 其土建 用 村 岩 楝 粒 近 就 內 接 內 臺苑 城 中 ヲ 外 7 1 -外 2 他石材 途 用 割 Ш 採 阎 N 於 ナ -3 三五 吉 取 合 四 -+ 5 山 IJ N 1 2 年 備 窩 蒿 1: 市 テ 處 2 3 ~ 切 產 郡 切 Ξ 臺 產 附 テ 層 -内 内 石 出 割 日 石 近 向 7 額 外 外 美 內 灰 額 或 北 y 22 × 石 外 村 7 Ξ 僅 交 1

\overline{F} 月三十八日 發 印 印 刷 \overline{F} 月三十八日 \overline{F} 月 \overline{F} 日						昭 昭 和 二 年 年
賣 副 周 方 十 所 所 所 者 我 印 東 東 東 東 方 同 東 東 京 京 市 市 東 京 市 市 市 市 丸 市 東 市 市 市 丸 市 市 市 市 市 丸 市 市 市 市 市 支 市 市 市 市 市 支 市 市 市 市 市 支 市 市 市 市 市 支 市 市 市 市 市 支 市 市 市 市 市 市 支 市 市 市 市 市 市 市 支 市 市 市 市 市 市 市 市 支 市 市 市 市 市 市	發	發	EŊ	Éþ	著作權的	三月月二十
所 所 所 者 日 東 東 東 京 京 京 京 京 京 市 東 京 市 市 東 市 市 市 丸 市 市 市 東 京 市 市 東 京 市 市 東 京 市 市 東 京 市 市 東 京 市 市 東 京 市 市 東 京 市 市 東 京 市 市 東 京 市 市 東 京 市 市 東 京 印 印 東 京 市 市 東 京 市 市 東 京 市 市 東 大 北 野	賣	賣	刷	刷	所有	+ <u>1</u>
東 東 東 京 京 京 京 京 京 市 </td <td>所</td> <td>所</td> <td>所</td> <td>者</td> <td></td> <td>日日酸印</td>	所	所	所	者		日日酸印
京京京京市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市	東	東	東	東		行刷
	京 丸 日	京 市 東日	京 市 東日	京 市 神日	商	
	展 善 橋 唐 林 福 林 福 福 福	京福區	京印刷	本 橋 區 兜	τ	
	"式三 "云三	* 株二	株二式番	岩 町 ニ 本 番		定價金上
	□ 目 ☞ ■ 社	² 合 ^地 三番社	會 ^地 社	八 地 耶	省	拾錢

EXPLANATORY TEXT

OF THE

GEOLOGICAL OF MAP JAPAN

Scale 1:75,000

OKAYAMA

Zone 28 Col. XVII Sheet 220

By

Tsuyoshi Akagi

Geology

Upper Palaeozoic. This formation is composed essentially of phyllitic clayslate, clayslate, schalstein and limestone. The thickness measures about 7,000 m. at Makiishi-mura, and the general dip at the northwest corner of this sheet is 40°-60°N.N.W. or 50°-60°N.N.E., and at the southeast corner 50°N.N.W. or 40°-60°S.S.E.

Trias.

Plant bed. This bed is composed chiefly of sandstone, clayslate and conglomerate. The strike is N.W. near Kanakurodani, N.E. near Suimyo, and W.N.W. near Kurohagi, these abrupt changes of strike being probably due to faulting. At Hinabata the sandstone and clayslate beds strike nearly E.-W. with dips 20°-45° N. and S. forming a synclinal fold. The clayslate embeds some plant fossils such as Podozamites and Cladophlebis.

Pseudomonotis bed. This bed is composed of sandstone, overlying the plant bed conformably. The thickness is about 2

500 m. at Hiidani and the general dip is 40°-60° S.S.E. The sandstone of this area corresponds to the bed which contains Pseudomonotis ochotica at Jito in the Fuchu sheet.

Tertiary. This formation is composed of sandstone and conglomerate, lying unconformably on the Upper Palaeozoic, Trias or granite. It is about 60 m. in thickness at Yokoi-mura.

Recent. The Recent is composed of clay, sand and gravel.

Biotite granite, hornblende biotite granite, aplitic granite and quartz-diorite are differentiation products of the granite magma and intrude the Upper Palaeozoic. Granite porphyry, pegmatite, porphyrite and quartz porphyry intrude the Upper Palaeozoic and granite as dykes. Basalt intrudes the granite.

Economic Geology

Copper Ore. The ore deposits may be classified as follows :

- Copper veins in sedimentary rocks, as at the Obie mine.
- 2. Copper veins in igneous rocks, as at the Yataka mine.

1. The Obie mine is situated to the east of Kurashiki, and yielded about 20,000 tons of copper ore in 1916 but deminished to 2.700 tons in 1919. Numerous veins in the Palaeozoic clayslate, trend N.S., E.W. or N. 40° W. with the dip W. 80°, S. 70° or S.W. 80° generally, and have been worked to a depth of 289 m. The ores are chalcopyrite, pyrite, pyrrhotite, galena and zinc blende, with quartz and hornblende as gangue minerals.

2. The Yataka mine is situated to the southwest of Mt. Yataka. A number of principal fissure veins occur in quartzporphyry and Palaeozoic clayslate, and trend N. 5°-15° W., with the dip S.W. 60°-70°. The ores are chalcopyrite and arsenopyrite. In some veins the richer parts usually take the lenticular form, being over 8 m. in pitch and 10-30 c.m. in thickness. The yield of copper was about 1,156 tons in 1916, but diminished to 113 tons in 1919.

The Tamashima mine lies on the southeast of the Yataka mine, the deposit being of the same type as the preceding.

Tungsten ore. The ore occurs in quartz veins in granite, and was mined several years ago at the Tsukubo mine.

Coal. Coal is found in the Trias and the Tertiary, but is not economically important.

Lime. Limestone is quarried and burnt at Mukaida and Misawa.

Building stone. Hornblende biotite granite of a pink colour is quarried near the city of Okayama and is generally used for building purposes.